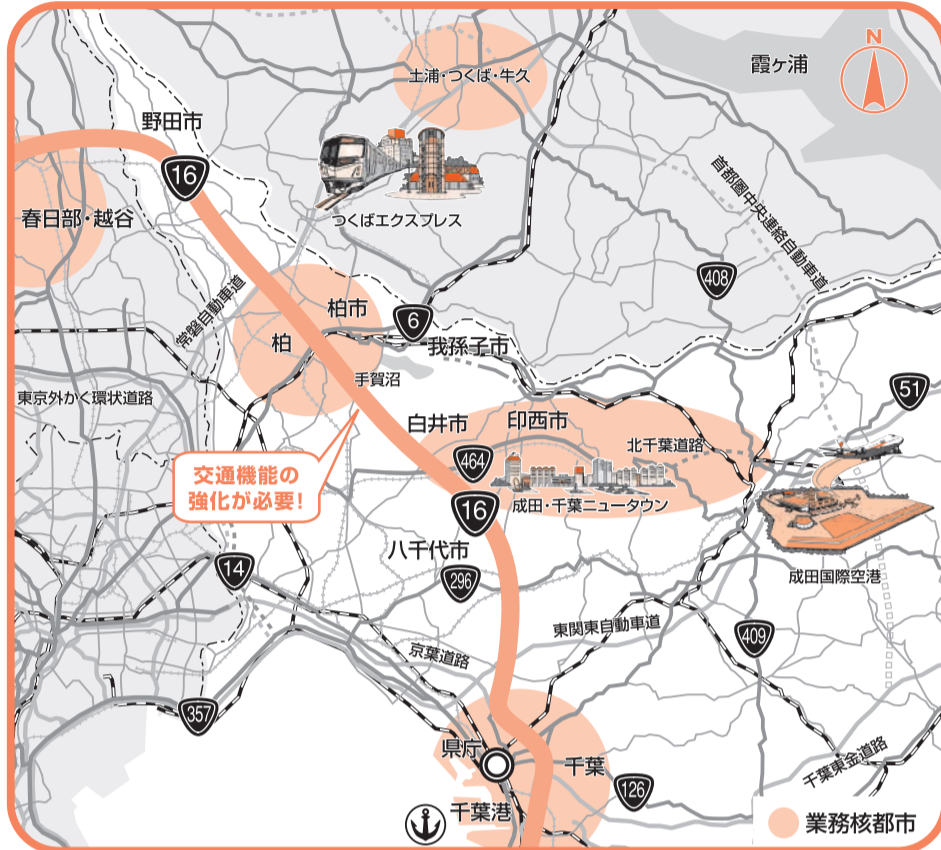


国道16号等、千葉県北西部の交通の円滑化を目指した計画のたたき台を示します。

千葉柏道路

発行：千葉柏道路検討会



千葉県北西部は、激しい渋滞等から交通機能が低下しています。

地域の生活向上や地域の発展・まちづくりのため、その対応策が必要となっています。

渋滞などの諸問題を抜本的に解決するためには新たな道路計画が必要と考えています。



国道16号沿線からの交通と国道6号や常磐道からの交通も集中し、柏市付近を中心に激しい渋滞・混雑が発生



国道16号の渋滞と相まって、並行する県道や市道等でも渋滞や混雑が激しく、生活道路での交通事故も多発



国道16号沿線および千葉ニュータウン地域には大規模店舗が多数立地。今後も新たな進出が予定

これまでの検討を踏まえた「計画のたたき台」の考え方

平成13年に設立した千葉柏道路協議会を延べ19回開催し、平成18年6月に5項目の提言を公表。

提言

- ①現状認識と対策の必要性
 - ②計画コンセプト
 - ③対策案の検討
 - ④バイパスの考え方
 - ⑤今後について
- 〈裏表紙参照〉

提言を受け、行政*で検討を進めました

千葉県北西部の発展・まちづくりのためには交通円滑化対策が必要であり新たな道路計画の必要性を確認。

具体的な考え方として

今後、「利根川沿いルート」を具体的に検討する案として考えました。

計画のたたき台とは、

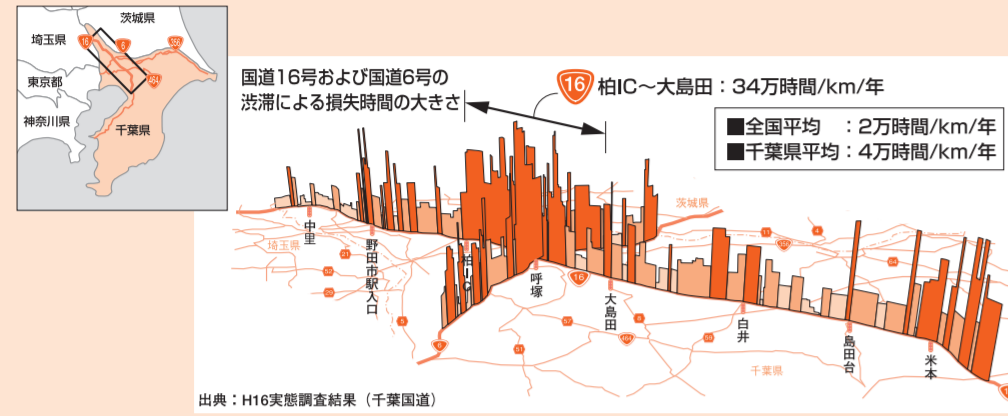
国道16号を中心とした千葉県北西部の交通の円滑化を図るための計画の考え方を示したものです。今後、皆様に計画立案の内容を公表しながら、より具体的な計画を策定していきます。

皆様のご意見をお聞かせ下さい

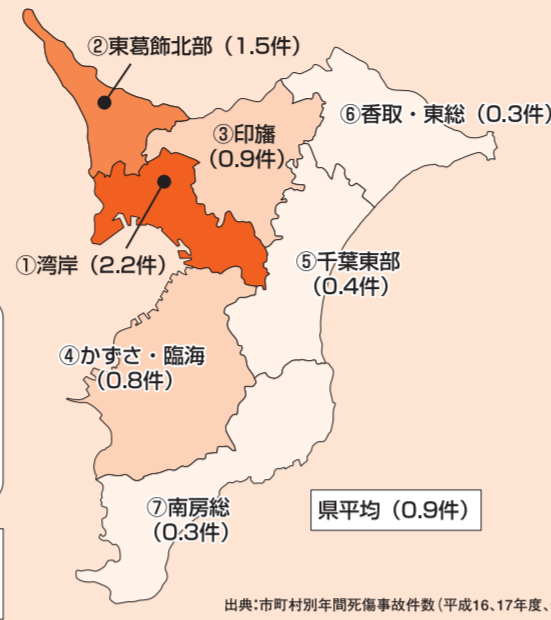
*行政:千葉柏道路検討会(国、県、関係6市(野田市、柏市、我孫子市、印西市、白井市、八千代市))

国道16号の渋滞で、皆さんの大切な時間が失われています。

国道16号や国道6号の渋滞によって、柏IC～大島田間の「渋滞損失時間」は1kmあたり、年間34万時間。全国平均が年間2万時間なので、この地域の道路を利用する人の渋滞損失時間は、全国平均の約17倍にもなっています。

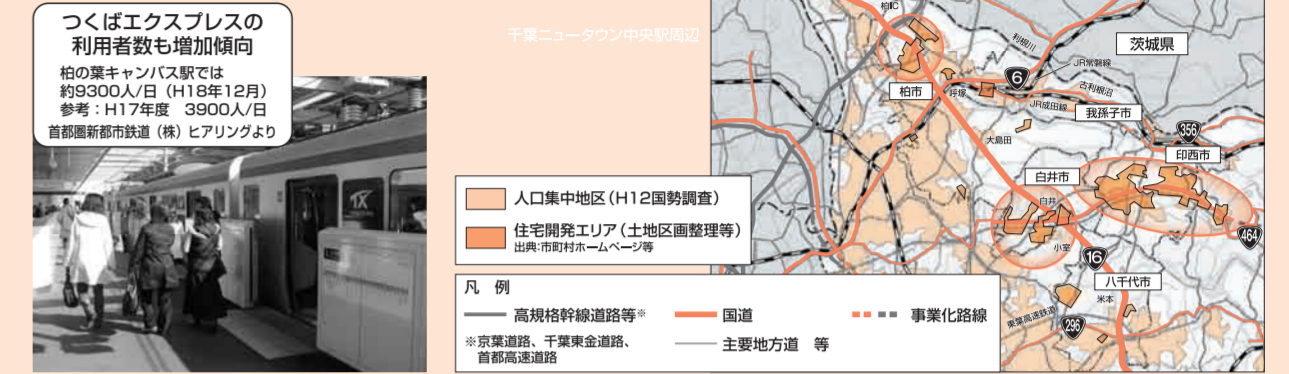


県北西部は、交通事故の頻度が高い地域です。



大規模店舗が続々と進出し、住宅開発も進展しています。

国道16号などの幹線沿いに、大規模店舗が次々に開店しています。また、つくばエクスプレスの開業などによって、新しい住宅開発が進んでいます。



交通円滑化の対策として、新たな道路計画が必要

3つのルート案を比較検討しました

①利根川沿いルート(案)

野田市～八千代市(国道16号)の渋滞区間を大きく迂回することから、広域での渋滞・混雑の緩和が期待されます。利根川沿いルートの自然環境や、近接する既成市街地の住環境への配慮が必要となります。

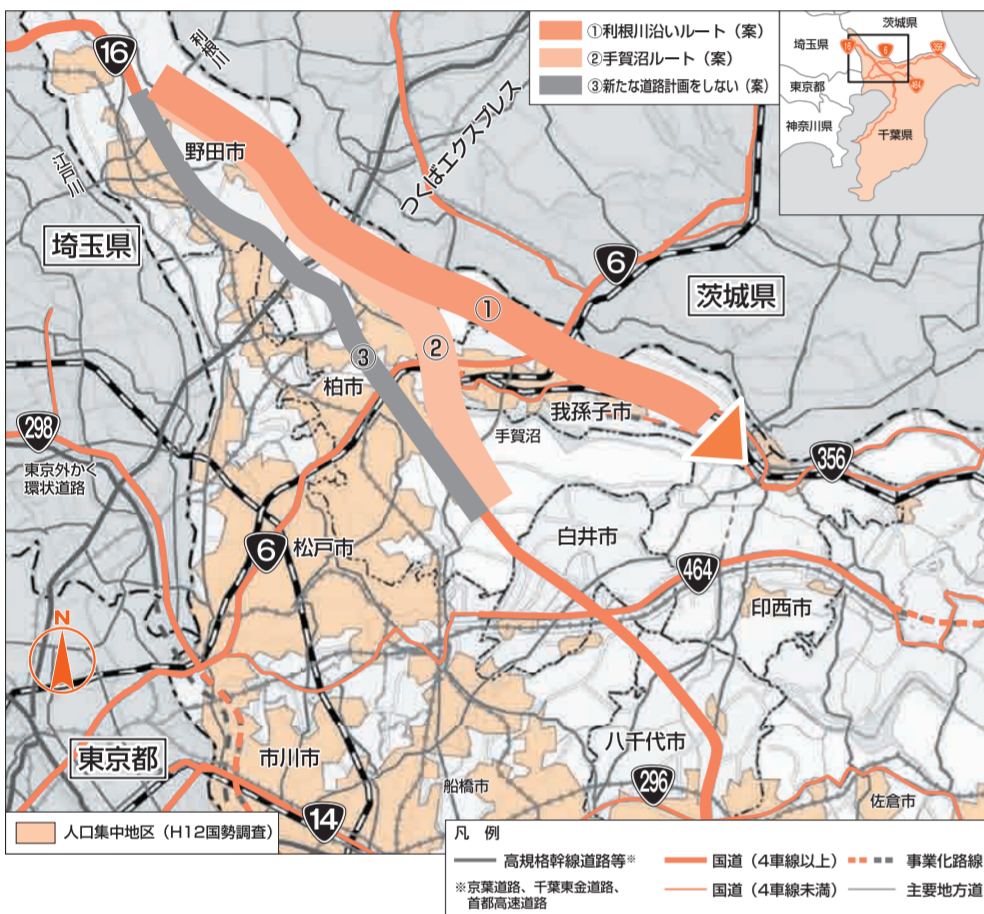
②手賀沼ルート(案)

手賀沼や既成市街地を通過するルートで、呼塚交差点を中心とした野田市～柏市(国道16号)の渋滞緩和が期待できます。手賀沼などの景観や、自然環境への配慮が必要です。また、既成市街地を通過するルートのため、住環境への配慮も必要となります。

③新たな道路計画をしない(案)

国道16号の交差点改良やバス停車帯等の局所的な改良は実施します。しかし、抜本的な渋滞・混雑緩和は期待できません。また、将来的にも国道16号の渋滞・混雑の緩和が期待できないことから、生活道路を含めた広い範囲での住環境の悪化が懸念されます。

	①利根川沿いルート(案)	②手賀沼ルート(案)	③新たな道路計画をしない(案)
交通	●野田市～八千代市(国道16号)の渋滞区間を大きく迂回することから利便性が向上し、広域的な範囲での渋滞・混雑の緩和が期待される。 ●国道6号および国道356号、北千葉道路(国道464号)と接続が可能となり、茨城方面や千葉ニュータウン、成田方面など新たな地域連携が形成される。	●呼塚交差点を中心とした野田市～柏市(国道16号)の渋滞区間を迂回することから、呼塚付近の渋滞緩和が期待できる。 ●野田市～柏市の短い区間での迂回となることから、千葉ニュータウンや成田方面への連絡性は期待できない。	●交差点改良やバス停車帯等の局所的な改良を実施するが、抜本的な渋滞・混雑緩和は期待できない。
環境	●利根川沿いとするにより、現在ある利根川周辺の自然環境や周辺地域への影響についても配慮していくことが必要となる。 ●利根川沿いに近接する既成市街地に対する、住環境への配慮が必要となる。	●「県立印旛手賀自然公園特別地域」を通過するルートとなることから、景観をはじめとする自然環境への配慮が必要となる。 ●既成市街地を通過するルートとなることから、住環境への配慮が必要となる。	●将来的にも、国道16号の渋滞・混雑の緩和が期待できないことから、生活道路を含めた広い範囲での住環境の悪化が懸念される。
施工コスト	●既成市街地を迂回することから、効率的な事業進捗が期待できる。 ●既存の道路計画の活用が可能となる。	●手賀沼や既成市街地を通過することから、用地取得や環境対策に多大な費用と時間が必要となる。	



今後、「利根川沿いルート」を具体的に検討する案として考えました。

① 住環境への配慮

地域にお住まいの方々の理解が得られるよう、既成市街地への配慮をしていきます。

② 周辺環境との調和

手賀沼の景観をはじめとする自然環境への影響が小さいと考えています。また、現在ある利根川周辺の自然環境や周辺地域への影響についても配慮していきます。

③ 広域的な渋滞緩和効果

野田市～八千代市(国道16号)の区間を大きく迂回することから、広い範囲での交通渋滞・混雑の緩和が期待されます。

④ 地域間交流の活性化促進

広域的な道路ネットワークが築かれることにより、茨城方面はもとより、千葉ニュータウン、成田方面などとの連携が高まり、地域間の交流が促進され、地域の活性化に寄与すると考えています。

今後とも、国、県、市が一体となり、計画策定の各段階での情報を公表しながら、具体的な検討を進めていきます。

※矢印表示(▶)：当面、既存の道路ネットワークの活用を基本に、千葉ニュータウン、成田、国道16号方面、茨城県方面等への円滑な交通分散体系を検討していきます。さらなる延伸については、交通の状況を見ながら将来対応を検討する予定です。

■計画のたたき台についてご意見をお聞かせください。(裏面) (表面からつづく)

問④：車を使う頻度(自家用、業務併せて)についてお聞かせください。
A ほぼ毎日、 B 週末の2日程度、 C 殆ど使わない

問④で、A又はBを選ばれた場合、次の間にもお答えください
問⑤：国道16号の利用頻度についてお聞かせください。
A ほぼ毎日、 B 週末の2日程度、 C 殆ど使わない

問⑥：今回提示した計画のたたき台「利根川沿いルート」についてお聞かせください。
A 良いと思う、 B 良くないと思う、 C どちらでもない/わからない

選ばれた理由をお聞かせください。

■その他自由な意見をお聞かせください。

お住まい 市町村 年齢 歳 性別 男・女

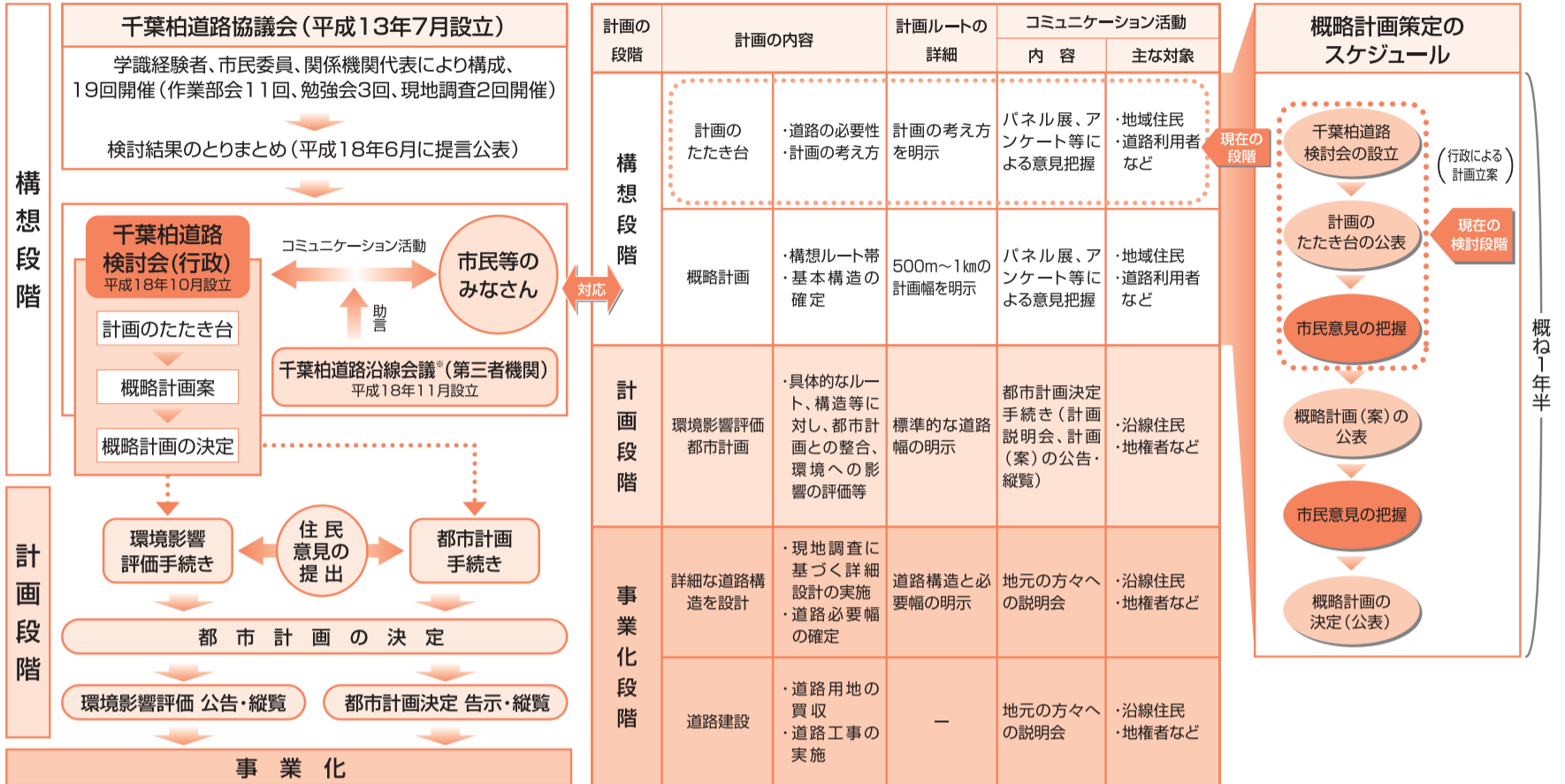
●ご協力ありがとうございました●

個人情報の保護
お寄せいただいたみなさまの個人情報についてはご意見・質問等に関する回答に限り使用することとし、第三者に提供・開示はいたしません。

(おそれ入りますが切りとってご投函ください。)

地域の皆さまに、「千葉柏道路」についての情報をホームページ、パネル展示などを通じて広く提供していきます。また、「計画のたたき台」についてのアンケートも実施していきます。

概略計画策定に向けたコミュニケーション活動など、みなさまの意見を把握していく方法について、第三者機関の『千葉柏道路沿線会議』を設立し、助言をいただきながら進めています。



※千葉柏道路沿線会議では、「これまでの検討結果、提言を踏まえること」、「ルート案について、行政の考え方を示すこと」、「広く市民にわかりやすい表現であること」、といった助言を頂いています。

千葉柏道路の計画づくりに関する「千葉柏道路協議会の提言（平成18年6月公表）」

【提言1:現状認識と対策の必要性】

現在の国道16号には交通渋滞とこれに起因する環境悪化などの問題が多く、この問題を放置できないため、交通容量拡大を軸とした何らかの対策が必要である。

【提言2:計画コンセプト】

対策の検討にあたり将来の「東葛らしさ」を踏まえた我々が考える「みちづくり」・「まちづくり」のコンセプトが重要である。良好な道路交通環境により、「東葛らしい」みちづくり・まちづくりを推進すべきである。

【提言3:対策案の検討】

抜本的な問題解消のためにはバイパス案が有効である。併せて、将来も主要道路として機能する現国道16号の対策を行うことも必要である。

【提言4:バイパス案の考え方】

バイパス案については、渋滞緩和等の交通機能に加え、手賀沼の保全や既成市街地への影響といった評価も重要であり、住民からの意見が多く協議会委員からも意見があった既成市街地や手賀沼を迂回する利根川沿いのルートを含め、起終点位置など様々な視点から十分に検討すべきである。

【提言5:今後について】

今後は、周辺道路や沿道の土地利用、それをかもしだす風致景観を勘案しながら、地域と行政が協働しつつ専門的な視点から検討を行うべきである。



今後検討を進めるひとつのルート案のイメージ（千葉柏道路協議会提言より）

郵便はがき

料金受取人払
美浜郵便局
2288

差出有効期限
平成19年
9月30日まで

（切手を貼らずに
お出ください）

〒261-8790
千葉県稲毛区天台5-27-1

国土交通省 千葉国道事務所
千葉柏道路検討会 事務局



アンケートにご協力ください

アンケートでは、選択回答式と自由回答式を用意しています。選択回答式では、ご自分の意見に近いものを1つお選びください。

問①：千葉県北西部における国道16号を中心とした渋滞問題を解決することはあなたにとってどの程度重要だと思いますか？
A 大変重要、 B 重要、 C どちらともいえない、 D あまり重要でない、 E 重要でない

問②：渋滞や交通事故などの問題を解決する国道16号のバイパスの必要性を感じていますか？
A 必要、 B 必要ない、 C どちらともいえない

問③：国道16号の渋滞問題を解決することを目的とした「千葉柏道路」の計画をご存じでしたか？
A 知っている、 B 知らない

（裏面へつづく）

パネル展開催のお知らせ

計画のたたき台についての詳しい説明をパネル展示を通じて市役所または市内の大型店舗等において行う予定です。



千葉柏道路検討会

国土交通省関東地方整備局
千葉国道事務所
千葉県
野田市 柏市
我孫子市 印西市
白井市 八千代市

問い合わせは、国土交通省千葉国道事務所「千葉柏道路」担当へ
TEL: ☎0120-494-016 FAX:043-256-0841 Mail:chiba-kashiwa@ktr.mlit.go.jp

●詳細は『ちばこく』ホームページをご覧ください。 <http://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/>

（おそれ入りますが切りとってご投函ください。）